

吉祥寺の杜ワークショップ

六月22日の東コミでの話し合いには、町の花好き樹木好きが集まったようで、今までの植生を生かし、元の面影を残すならメッシュ調査をすべきという希望でした。

その後、七月5日に第一回ワークショップ、第二回八月25日に委員が実地を見ましたが、幹線道路沿いという場所柄や、今年の猛暑水不足で、強い雑草は繁るものの地面は乾燥気味だったそうです。

ワークショップでは、東コミの話し合いの内容より、防災面の整備や、使える公園の希望が出されています。また、場所柄か放置自転車、違法駐輪の心配や、走り出ても危なくない入口の工夫も課題です。子どもが遊ぶので、安全面から見通し良くという意見もあります。

大木、竹林、しだれ桜を残すのは一致していますが、その他はまだ様々。緑の維持管理にボランティア組織をつくる提案がありました。

夏休み造形教室

「夏の高原をイメージする
オフジエを創る」

八月24午後、AIKOFDスタジオ志村愛子さんの指導で、ミツマタの枝を主材にいろいろな材料を自由に組み合わせイメージを形にします。子ども9名親4名が2時間、すごい集中力で作品を作り上げました。ひとつとして同じでない。



News & Events

つどいを充実中。自由に話しあえる場なので、毎回記録を取るわけではありません。

七月「吉祥寺駅とその周辺はどうかわるか」吉祥寺街づくり事務所大塚氏

以前の吉祥寺駅は南北通路は折れ曲がり、駅から街への出口がはつきりせず、井の頭線乗換も煩雑でした。エスカレーターはついてもバリアフリーとはいかない。京王線駅ビル建替えと並行して、①南北自由通路の拡幅と直線化②二階コンコースでJR・京王線の行き来③駅構内のバリアフリー化(エレベーター整備)に向けて工事中です。新駅ビルは地上10階地下2階。日常生活に役立つ店舗で26年春開業予定。

八月5日京王吉祥寺駅通路が暫定的に変更され、北口から南口へ抜ける通路は今が一番長く複雑に曲がっています。

完成予想図等この紙面では説明できません。インターネットで「吉祥寺駅改良工事」武蔵野市をクリックしてください。街づくり事務所の説明と図面が出ます。プリントアウトは九浦の家でご覧下さい。

八月「介護保険はどう変わったか」

介護保険は在宅を支える方向にシフトしていますが、具体的にどのサービスを使うのか。介護と医療的看護とかかる費用について、市担当のわかり易い説明でした。

◎重度者用の24時間対応定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ◎認知対応の小規模多機能型居住介護の二つです。

九月「地域の防災力を高めるー東部防災会の役割」 東部防災会会長竹内直朗さんほか



吉祥寺東コミ・南コミ・本宿コミの3コミセンターネットワーク事業

市議との懇談会 七月22日14時

地元議員他市議10名が参加され、外環地上部道路、道路問題、自転車ルールなど日頃の課題について熱心な意見交換が行われました。

窓口事務とフリマを担当していた松井芳子さんが、残念ながら六月亡くなられました。松井さんは2007年イーガーエキストラベースボールオイルスプレッドクッキンググロントのお菓子づくりグランプリ(副賞ギリシャ8日間の旅)を受賞した、料理とお菓子づくりの名手でした。九浦フリマのおいしいお菓子は松井さん作製でした。

昨年度監査の石田喜代子さんが八月に亡くなりました。長い間武蔵野市婦人団体連絡協議会の会長を務められ、また武蔵野市の女性史のリーダーでした。編纂した「武蔵野市女性史」通史編・聞き書き集の2冊は高い評価を得ています。九浦だより80号の「東町の人」です。 合掌

東コミ局
センターから
お知らせ
12.09.20.

▼運営委員会が活発になりました。コミュニティ活性化プロジェクトの成果か。
▼盆踊りで九浦の家は缶ビールと枝豆の販売でした。

▼使用の決まりを一部変更します。

「予約変更」は従来電話で受けていましたが、窓口が一人体制のため、来館者対応中に電話が重なった時などミスが起こりがちなため、変更手続きは窓口でのみ行います。キャンセルは電話で受け付けます。

▼夜間非常時に備えて、ランタンを部屋ごとに整備しました。

▼秋の植木剪定が入りました。枯れたイヌビワは処分されました。

▼九月6日夜6時より、コミュニティ研究連絡会を当館で行いました(上の写真は、ロビーでのコーヒーブレイク)

▼ロビーのエアコンだけが新しくなりました。ホールのエアコンは古いので音が大きい。事務室は時々怖いような音がします。

▼七月7日共用トイレの中扉が子どもの隠れんぼで故障、直しました。八月21日懸案のトイレ改善のため、下水(汚水枳)の大修理を行い、夜間休館しました。

▼十月31日吉祥寺東落語会 上方落語 立川雲水 木戸銭500円 予約あり 八月は「ラクダ」。さすがでした。

▼九浦の家落語会、三遊亭橋也さん、七月は夏向きの「蚊合戦」と「お化け屋敷」。九月以降、奇数月の第3水曜午後2時から(今まで第4水曜)です。

募集

太極拳を楽しむ会 24年度後期
十一月から三月30日までの
毎土曜日 夜7時

街づくりができるのは、

本宿小六十周年



シンボルマークは
はとじい

150を越える応募作
から、6年のぐちさ
なさんの「はとじい」
が選ばれました。

1952年六月1日生まれ。翼の「本」がト
レードマーク。シルクハットとクロオーバーは今
は亡きお嫁さんにもらったもの。30年以
上昔にもらったものだが、はとじいは「な
よし」という言葉が好きなので、今でも
大切にしている。ずっと本宿小学校を見
守っている…一期生はとじいは古希すぎ。

管理用地上建屋も含め 合流改善下水道施設の 模型ができました

第7回吉祥寺東町一丁目下水道施
設(越流改善用)建設協議会で、年
一〜二回程度33mの底に堆積した
枕砂搬出と施設管理用の管理棟は、
脱臭装置内蔵建屋高4.5mで決着し
たことを96号で伝えました。この地



地下は縦横すごい骨組。濃い色部分が
将来公園となる部分。

上部建屋を含めた地下構造物の内部
構造がわかるアクリル樹脂模型が、
九月二日第8回協議会以降美大通り
プール跡地にできた現場事務所で展
示されており、9時〜17時ご覧に
なれます。沈砂搬出2t車は美大通
りから出入りします。

長谷工マンシオン工事の経験から、近隣
の方が音と振動を心配されているので、
下水道課が同じ工法の類似施設工事現
場(王子第二ポンプ所)と、小手指公園の
脱臭施設の見学会を行いました。降雨が
無いので脱臭装置効果は不明。東町では
事前臭気測定を開始しました。見学で
ケーン工法が理解はできたものの、防
音室効果は比較が難しい。写真は工法
上発生するコンプレッサ空気抜き
減音装置です。現場は九月15日には
門型クレーンが設置されました。上の高
圧線のためケーン
工用の高さ確保
に掘り下げる必要
もあり、工期が遅れ
ています。



東部防災会発会 7月25日



発会の祝辞を述べる市長

七月25日夜7時から東部防災会の
発会式が行われ、東部地区にも災害

時に避難所開設を行ったり、防災意識
浸透を図る組織ができました。
東京工業大学都市地震工学センター
特任教授梶秀樹氏による基調講演
「首都直下地震にどう備えるか」があ
りました。知識と言うより心構え、
家々の防災準備が大切ということ
です。立川断層を恐れすぎるとも。

ムーバス東巡環吉祥寺駅9時

終バス延長とそらの家を回る路線
の実証運行を行ったムーバスについて、
市が結論を説明する会が、七月20日
本宿コミセンと23日そらの家で行わ
れました。

東巡環の終バスは21時になりました。
た。そらの家迂回ルートは、乗車率
が0.6と低く、JR高架下に高齢者施
設や保育所が予定され、停留所を移
転するためそらまで近くなるなどの
理由で、市は元に戻す意向です。
本宿コミセンでは了承されましたが、
そらの家には高齢者中心に20数名
が集まり廃止反対が強く出されまし
た。吉祥女子からの近道の、高架下か
ら上がるスロープを工夫したいといふこ
とでした。市のムーバスの23年度決算
は6千万。不採算路線は廃止すべき
という議員もいるのは事実です。

外環地上部問題

外環本線は地下化するので、武蔵野
市は直接関係ないとされ、9月19日
のオープンハウスは杉並松庵小学校
で、あまりの内容の薄さに参加者約
40名が外郭環状国道事務所の課長

あり、重ねて、電気のカ
ブルや水道管の入れ替え
工事がありました。

◎東町下水道施設建設の
副産物。雨水は下水でな
く地面に浸透させるか、
貯めて使うことで合流改善に寄与する
ため、今年二月成立の通称雨水活用条
例の見える化。三中正門横の雨水タンク。



◎二丁目24の住宅地で、ご好意で空き
地を借してもらえ、野菜や花作りをする
グループができました。臭わない生ごみ
堆肥作りにも取り組んでいます。

七八月の東町の事件事故火災

- ◇交通事故人身一丁目2件 内8月2日
午前3時池田石材前でワゴン車とバイ
ク事故。目撃情報を求める看板が設置さ
れる、一丁目一件、三四丁目ゼロ市
80件)、物件事故一丁目4、二丁目7、三
丁目2、四丁目3件 市内318件)
- ◇侵入窃盗一件。今年はアパート一階を
狙った空き巣が吉祥寺地区で多発。ほと
んどがベランダの掃き出し窓を割って侵入
しています。八月中北町一、二丁目で昼間
自転車によるひたくりが4連続発生。
- ◇東町の火災は9月20日までゼロです。

をとり囲み、階段踊り場で事前に提出し
てあった質問の回答を求めましたが、成果
は空振り。外環の2地上部道路について
は、「話し合いの会」の内容の証拠である議
事録が正確でないため前回、前々回の分も
確定できず、本題に入れずにいます。第
12回「話し合いの会」は、十月4日19時か
ら商工会館で行われる予定です。

そこで生活する私たちです。



なにしろ子どもが
いっぱい



24年度盆踊り実行委員長菅野洋一
実行委員9名 役員会5回 実行委員会5回
参加グループ32(新規地域グループ1)
店舗20 槽立てはここ数年業者に依頼しま
したが、本年は小型にして地域有志で。
名物校庭花火実行グループ指揮1、着火6。
花火の予算は10万(翌朝燃えカス拾い)
警備は毎年地域の消防分団が消防車と共に
待機しています。



子どもと赤ちゃんがいっぱい。踊らせようと文
字通り手とり足とりのパパママ パパ
踊り協力は「華の会」の皆さん
花火は写真がうまくとれませんでした。



- ◎三浦屋さんがいなげや傘下にと日経新聞で。高級路線は維持だそうですが。
- ◎60周年とは関係なく、本宿小学校のトイレが大改修されました。洋式便器が増えました。本宿小のホームページをご覧ください。この大工事のため、夏休み中は本宿小一階の教室にある あそべえも、地下の学童クラブの隣、集会所に仮移転。新学期には元に戻りました。
- ◎七月20日、青少協の地区班活動で子どもを守る家」の何軒かを子どもたちが訪問して挨拶しました。
- ◎七月末のジャンボリーは、私立の3名を加え50名の児童 中高生のサブ11名が思い切り楽しも。星もばらち。
- ◎本宿小PTAおやばとこ青少協の懇談の場で、子どもにとっても、親にとっても道の名称を固定していくという話が出ました。東ミミが10年前から提案している中で、本宿小通りと三中通りはすでに共有されています。
- ◎秋祭りの9日午後、安養寺前から四軒寺町会の山車が五日市の北歩道をリバスで南に渡り、八幡様から神谷医院経由で巡行。光会の子ども神輿と山車は三北の神酒所から宮本小路、三中通りを経て神酒所へ。途中駐在前で昭和29年製の山車の車輪が壊れるハプニングも。
- ◎宮本小路の五日市と女子大通り中間の十字路は、左折車が多いのに見通しが悪く、よく事故が起きました。建替え時にすみ切りされ、見通しが確保されました。工事後、排水孔面が高くて水が下水に流れず、路面を削ってやり直し。
- ◎今夏は小路の舗装工事があちこちで

吉祥寺東コミュニティ通信

九浦の家づくり

●NO. 97 '12.09.20
吉祥寺東コミュニティ協議会
●武蔵野市吉祥寺東町
1-12-6
吉祥寺東コミュニティ
センター(九浦の家)
●電話0422-21-4141

本宿ほんおどり物語



急きよ本宿小60周年記念の旗をつけて

り、PTA会員の本町の篤さんが建ててくれた櫓の周りで踊ったのが第一回目です。次の年櫓を組むには当時でも10万以上必要で諦めかけたところ、少年野球のコーチや大人チーム本宿シルバースから、資材さえ買えれば俺たちが組立てるといって申し入れて、初冬大バザーで資金を作り、今に引き継がれる資材が買えました。学校でお金を使っていたかと思えば、転入した先生が、お金が使えるのも子どもの楽しみと言われ、かき氷、綿菓子30円を入れました。以来数年間はPTAが主催しましたが、

今年の本宿地区盆踊りは盛りあがって、来場者18日(土曜)七百強、19日(日曜)は千二百を越えました。毎年帰りに防災推進員が災害時用のクラッカーや缶詰めを配りますが、大幅に不足しました。本宿盆踊りは昭和55年(1980)に始まります。今は月窓寺で盆踊りをやりますが当時はなく、ヨドバシ北の空き地で稲荷町会がやっていた盆踊りが、近鉄ビル建設でできなくなり、他の地区で町会がやる盆踊りをうらやましく思っていました。当時の本宿小は生徒数640。公園も少なく遊び場のない子どものためにPTAが学校に校庭の自主開放を交渉して九月からの開放が決まった記念に、夏休みの終わ



主にPTAが担当するゲームコーナーは暗くなってもお客が絶えません。今年は先生方の金魚すくいのお店も登場。

予告

- ◇九月29日 14時
第3回 シンガポールの戦略
「教育・人材導入にみられる」
池田充裕山梨県立大准教授
- ◇九月30日(日) 10時〜本宿小
いざというとき
暮らしたに役立つフェスティバルⅢ
- ◇十月20日 本宿小60周年式典
- ◇つどい 十月25日 10時
「吉祥寺の杜」中間報告
- ◇十月28日 12時20分集合
囲碁大会 事前申し込み
- ◇十一月18日 10時半〜13時
九浦フリーマーケット
- ◇つどい十一月22日 19時半
「戦時下の武蔵野市」牛田守彦さん
- ◇十一月25日 10時〜本宿体育館
青少協フレンドパーク

もを中心にした理念を盛り込んだ前文つき規約が成立しました。当時青少協委員長の土肥さんが三年間実行委員長を兼ね、次に福社の倉光さんが委員長になると、地域の夏祭りの雰囲気も定着しました。

一日目の夜行われる打ち上げ花火は、担当者の熱意で、今や「日本一の校庭花火」と自賛しています。乳母車、幼児が多いこと、本宿小が60周年を迎えて、三代本宿生が多いこと、あちこちで「元氣だったあ」の声飛び交い、おばさんたちに彼女をそれとなく紹介したり、孫を自慢したり、核になるのが学校しかなかった本宿地区が生みだし、育てあげたまつりであることを、今年は一とお感じさせ盆踊りでした。

東町(吉祥寺東)ニュース

- ◎終戦記念日の八月15日、あの日のような強烈な日差しとミンミンゼミの声。今年はずつとツツク法師がもつ鳴いていました。戦後67年。東北大地震被災地は戦中に重なります。
- ◎マンションレジデンスシア全戸入居済み。
- ◎永沢医院隣のマンション工事始まる。
- ◎つづいす小路のオープンハートが八月18日閉店。様々な色が二層の角瓶が並び、何のお店か聞けなかった唯一の店です。
- ◎ハクビシン情報の陰で、タヌキの情報もときれ心配でしたが、三丁目の畑で見かけた方がいました。
- ◎七月2日電柱の巣から落ちた雀の子が自力でつづいす小路美容院のエアコン室外機の下に入り込み親鳥が餌を運んでいました。

